

9月議会の概要

本会議運営

28年度決算の認定、人権擁護委員候補者の推薦など

第3回定例会

平成29年度第3回定例会は、9月4日に招集され、9月27日までの24日間の会期で運営しました。

定例会で審議した議案等は、4億7,726万円を追加する一般会計補正予算などの議案20件、報告5件、請願1件、意見書案の発議8件、人権擁護委員候補者の推薦1件の計35件でした。

本会議では、シティプロモーション、地域活性化策の推進、奨学金制度などの諸課題に13人の議員が登壇し、市長をはじめ当局に質問しました。

また、28年度各会計決算議案は、決算特別委員会に付託し、審査を行いました。

本会議最終日までに、請願1件、意見書案の発議3件を除いた議案、発議、諮詢をそれぞれ可決、認定または、異議なき旨を答申して本会議を閉会しました。

決算特別委員会

大牟田市動物園等への要望

議員全員で構成する決算特別委員会（塙塚敏郎委員長、北岡あや副委員長）を設置し、28年度の各会計決算関係議案7件について、9月19日から22日までの4日間にわたり、慎重に審査しました。

審査の結果、68項目の意

見・要望を盛り込んだ委員長報告書をまとめ、本会議最終日に全ての決算関係議案を認定しました。

このうち、大牟田市動物園、ほっと安心奨学金制度については、全議員により合意形成が図られ、市長に回答を求めることとしました。

決算特別委員会で合意形成を図った最重要の要望

1. 動物園について

大牟田市動物園については、利便性の向上を図る観点から、トイレの改修や駐車場など施設の整備に取り組まれたい。また、持続可能な運営が図られるよう、園内販売による収入増や経済効果が波及するような仕組みづくりとともに、将来を展望する上で動物の飼育・繁殖・展示についても計画的に推進されたい。

2. 奨学金制度について

ほっと安心奨学金制度については、本市として推進する事業に掲げている中、現状において取り組みが進んでいないと思われる事から、他都市の状況等を調査・検討し、本市で可能な制度の構築に向け、より一層努力されたい。

平成28年度決算については、「広報あおむた12月15日号」に詳しく掲載される予定です。

本会議運営のあらまし

委員会メモ

大牟田市市制施行100周年記念式典の開催

【総務委員会】

8月31日の委員会で、大牟田市の市制施行100周年を記念し、市民一人一人が本市への理解を一層深め、次の世代での飛躍と発展を目指し、市民や各界の来賓とともに市を挙げて祝いの式典を開催する旨の説明を受けました。

平成29年11月19日（日）午後1時から大牟田文化会館大ホールにて行われる予定です。

押し花絵画創造展

第14回コンテスト

【市民教育厚生委員会】

9月1日の委員会で、世界各国を対象とする押し花絵画の国際公募展を市制100周年記念事業として11月3日から5日の間、旧三井港俱楽部において開催される旨の説明を受けました。また、11月4日には、ホテルニューガイアオームタガーデンで、表彰式や講演会等も開催されます。

中心市街地等の活性化に向けた取り組み

【都市環境経済委員会】

9月1日の委員会で、中心市街地の活性化に向け、7月より「空き店舗アドバイザー」を配置。11月配置の「街なか再生マネージャー」を選考した旨の説明を受けました。

これにより専門家が配置され、空き店舗解消や中心市街地の活性化に向け、重点的かつ集中的に推進していきます。

学童保育所・クラブ

【まちづくり・活性化特別委員会】

8月21日の委員会で、学童保育所・クラブにおける平成28年度利用者アンケート結果及び大牟田市放課後児童健全育成事業に係る基本調査について、また今後の取り組み事項等について説明を受けました。これを受け、利用料金、延長保育、支援員の確保等について質疑が交わされました。